

日本
共産党

八幡市議会 報告ニュース

くらしの相談 お気軽に

山本邦夫市議	982・8844
巖 博市議	982・9663
亀田優子市議	982・1277
中村正公市議	983・8312

2017年7月2日 No.620 連絡先 日本共産党八幡市議会議員団（983）2005
市議会ホームページ <http://park19.wakwak.com/~jcp-ywta/> メール jcp-ywta@am.wakwak.com

下水道料金 値下げ検討 八幡市 答弁で

6月議会 日本共産党は10年前から主張 一歩みのる

八幡市は6月議会で、下水道料金の値下げを検討していると述べました。日本共産党は10年前から下水道料金引き下げを主張してきましたが、これが実現する見通しとなりました。

トイレなどのし尿は、下水道（洛南浄化センター）と、汲み取りによる処理に分かれます。

汲み取り分を浄化センターで処理

八幡市など3市3町での汲み取り分は、城南衛生管理組合のクリーンピア沢（八幡市）で浄化して、宇治川に放流しています。

クリーンピア沢の施設が老朽化し、建て替えに多額の経費がかかること、水洗化により、し尿処理量が年々減少していることなどから、来年度以降、汲み取りし尿を希釈したのち八幡市の下水道を通して洛南浄化センターに送り、浄化することになりました。

これにともない、八幡市の下水道事業は城南衛管からの料金収入により増収となります。増収額は確定していませんが、日本

共産党市議団の調査によると年間5000万円から1億円の増収になると思われます。

市は、この増収分を下水道の値下げに充てることを検討しています。一歩前進です。

水道料金値上げを示唆

府営水道の料金こそ是正を

八幡市は、下水道料金の値下げを示す一方、水道料金の値上げを打ち出しました。水道事業経営懇談会に値上げを諮問し、値上げ幅などを検討しています。

八幡市の水道水は、地下水のくみ上げと、宇治川などから取水する府営水道による供給がほぼ1対1となっています。今回の値上げは、府営水道が値上げをしたことに起因しており、市は来年度から市民に負担を転嫁しようとしています。

府営水道との契約水量が多く設定されているため、市で使っていない分、年間1億3000万円も余分に支払っています。日本共産党は高すぎる府営水道料金の是正を求め、市民負担を軽減するよう求めています

高齢者あんしんサポートハウス 増設を

第7期介護 計画で検討

「高齢者複合施設YMBT」で開設している低所得者向け住宅の「あんしんサポートハウス」のニーズが多く、待機者が

生まれています。

6月議会で日本共産党は、2ヶ所目の「あんしんサポートハウス」の開設を提案。市は、来年度からの第7期介護計画で検討したいと答弁しました。